

第6回女子ジュニア アジア・カップ

日付	2012年7月2日 15:00~16:20	天候	晴れ
場所	タイ・バンコク	通算結果	日本 2勝1分
試合	第3戦		

Country	RESULT	Country
日本 Japan	Full Time 2 - 2 Half Time 2 - 2	韓国 Korea

Start	No.	Name	Card
DNP	1	清水 香代(GK)	
✓	2	景山 恵(GK)	
✓	3	錦織 えみ	
✓	4	山下 留依	
24	5	近藤 理美	
DNP	6	一谷 奈歩	
✓	7	佐藤 圭	
✓	8	真野 由佳梨	
✓	9	日隈 遥	
✓	10	義浦 絵史子	60G
✓	11	佐々木 美知	
✓	12	永井 葉月	
10	13	浦島 千春	
✓	14	笠原 佳乃	
22	15	伊藤 彩乃	
✓	16	永井 友理	
30	17	金藤 祥子	
10	23	山田 明季	
Coach		小林 和典	
UMPIRE		Vima Bagdanskiena(LTU)	

Start	No.	Name	Card
✓	1	Bae So Ra(GK)	
✓	2	Yu So Hui	30G
✓	3	Kim Hye Suk	
✓	4	kim Mi Ri	
30	5	Choi Eun Jin	
✓	6	Cho Mi Young	
✓	7	Shin Hye Jeong	
12	8	Kang Jina	
✓	9	Lee Hana	
✓	10	Park Seung A	10G
24	11	Kook Min Jee	
✓	12	Park Ju Hui	
12	13	Choi Su Ji	
16	14	Nam So Ri	
DNP	15	Jeon Young Ha	
DNP	16	Jung Hae Bin(GK)	
✓	17	Song Bo Ram	
✓	18	Seo Jung Eun	65G
Coach		Hong Kyung Seuo	
UMPIRE		Natalya Gataulina(KAZ)	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	40	永井 友理	FG	1-0
JPN	53	日隈 遥	FG	2-0
KOR	58	Choi Su Ji	PC	2-1
KOR	63	Park Ju Hui	PC	2-2

Country	Min	Name	Action	Score

日本の3戦目の相手は、Bプール2勝同士の韓国との対戦であった。日本は、持ち前の丁寧なショートパスを繋ぎ攻撃を仕掛ける。一方の韓国はロングパスと個人技を活かした攻撃をする。前半3分には、CF#16永井友がGKと1対1となりヒットシュートを打つが、韓国GKに阻まれ得点することはできない。その後、お互いに激しい攻防が続くが得点することはできずに両者無得点のまま前半が終了する。

後半に入り、日本はショートパスで相手を崩し40分には#7佐藤が左から持ち込み、#16永井友にパスを送る。そのボールを左に流れながらリーバースヒットで、日本が先制する。さらに、勢いに乗った日本は、53分に左サイドから#12永井葉のリバースシュートを韓国GKが左に弾く。そのリバンドボールに反応した#9日隈が、ダイレクトヒットでシュートを決め2点目を奪う。このまま、日本ペースで行くかと思われたが、58分に韓国の速攻からPCを奪われる。このPCからドラッグで打ったボールを右サイドから走り込んできた選手に空中でタッチされ1点を返される。さらに、韓国はドリブルから早いリスタートで63分にもPCを取得する。このPCを、ドラッグからGK前でタッチされ、2点目を決められ同点とされる。

反撃に出たい日本は、終了間際にPCを取得する。ここで終了のホーンがなり、日本は全員でシューティングサークルを囲み、得点を狙う。このPCをヒットシュートでゴールを狙う。ボールは韓国GKに当たりそのリバンドを#17金藤がフリックで打ち相手DFに当たりゴールに入った。得点かと思われたが、判定はハイボールの反則となりここで試合が終了となった。日本は抗議をしたが受け入れられなかった。試合は2-2の同点となり、日本は2勝1分で勝点を7とした。

日本	9	シュート数	6	韓国
	5	PC数	7	

次戦(第4戦) 7月3(火) 19:30 ~ 日本対タイ

記載責任者:ヘッドコーチ 小林和典